

## 高速自動車国道中央自動車道富士吉田線高架下利用計画（調布市区間）（案）

### 1 計画概要

本件は、高速自動車国道中央自動車道富士吉田線の調布市区間2.9 kmにおける連続高架部分のうち、調布高架橋下について、調布市から自動車駐車場として整備する必要があるとの要望を受け、当該高架下の利用計画を策定するものである。

### 2 利用計画

#### (1) 高架下利用部分の選定

調布市から要望があった調布高架橋下を対象とする。

#### (2) 利用用途の決定 用途：自動車駐車場

周辺地域は、都市計画上、第一種低層住居専用地域と第一種中高層住居専用地域が複合している地域である。周辺には住宅、学校、公園などの施設が密集している。

調布インターチェンジから南東約1 kmに位置する調布市グリーンホールは、芸術文化の振興、コミュニティ活動及び生涯学習等に関する事業を実施することを通じて、市民文化の向上と地域活動の発展に寄与することを目的として運営されており、多くの市民が活用している文化施設である。今般、西側に接面する都道120号線（市役所通り）が拡幅されることに伴い、ホール用の駐車場が利用できなくなるため、代替駐車場を確保する必要性が生じたものである。一般の施設利用者に対しては、近隣文化施設駐車場を活用する方向で対処することとしているが、イベントを鑑賞する団体及びイベント出演者の資材搬入搬出用の大型車両を駐車するスペースが確保できないため、当該高架下を積極的に活用して自動車駐車場を整備することにより、路上駐車防止を図り、安全かつ快適な街づくりの促進に資するものである。

#### (3) 占用主体、占用物件等の決定

- ・ 占用主体 調布市
- ・ 占用物件 自動車駐車場 対象予定面積：約1,500㎡、駐車予定台数：大型車8台
- ・ 占用の場所 調布市富士見町一丁目41番地地内
- ・ 占用の開始予定時期 平成20年1月

（参考） 位置図（別紙1）、計画平面図（別紙2）、都市計画図（別紙3）、現況写真（別紙4）